

ふたくち

第41号
令和2年1月15日
嘉俊彦裕
題字伯川倉
発行責任者佐三木
事務局



新年のご挨拶

ふたくち地域振興会

會長 三川俊彦



歴史探訪歩こう会

令和元年10月13日(日) 28名参加

＝前日、日本に上陸し各地に大変な被害をもたらした台風19号の影響で、実施できるかどうか迷いましたが、皆さんどのうしても行きたいという熱意が伝わり、そんなに風雨も強くなく開催することが出来ました。＝

今回は、下地区の4箇所を訪ねました。

最初の馬事公園では、飼育担当をされている方より7頭いるサラブレッドの飼育の苦労話などを聞き、隣にあるパークゴルフ場では、加茂遺跡の展示室を見学したり、場内の水郷風景を楽しみながらウォーキングをして来ました。次は、「やぶさめ」で有名な加茂神社を訪ね、野上宮司より由緒ある伝統行事などの説明を受けました。最後は、福王寺に安置されている県指定文化財の仏像を拝見して来ました。

曇り空でしたが、さわやかな秋の気分に暮って来ました。



第3回

資源回収

新聞雑誌	3, 520Kg
段ボール	1, 430Kg
牛乳パック	900Kg
アルミ缶	40Kg
	50Kg

ご協力ありがとうございました。



第3回女性講座 「女性のための話し方講座」 令和元年10月24日(木) 45名参加



講師に、元KNB看板アナウンサー相本芳彦氏をお迎えし「女性のための話し方講座」を開催しました。相本氏は、現在フリーアナウンサーとして、ラジオ番組や様々な企業への派遣講師として、ご活躍中でいらっしゃいます。お話の内容は、富山弁の由来や言葉遣いによるおもしろトークなど、大変楽しく拝聴しました。



みんなの本だな「ハッピーハロウィン仮装して集まろう♪」(児童育成事業)

令和元年10月26日(土) 児童75名参加 役員、保護者40名



かぼちゃのバスケット作り



おばけの館



読み聞かせ



「ハッピーハロウィン仮装して集まろう」では絵本の紹介のあと、かぼちゃのバスケット作りをしました。思い思いに作ったかぼちゃのバスケットを持ち「おばけの館」へ行きました。そこでは、クイズやゲームをして遊びました。子供たちの元気な声が飛び交って大変賑やかなひと時でした。

書道教室

令和元年10月30日(水) 11月6日(水)
10名参加



今回の教室は「好きな一文字」を書き、ミニ掛け軸に飾りました。

講師は、日展作家の正橋白鷺先生に指導を仰ぎました。

一文字は、それぞれに思い入れのある文字を選び、趣のある書体でミニ色紙に仕上げました。2日間にわたり一生懸命練習した成果があり、素敵なお着物掛け軸に飾って文化祭に展示することができました。



第9回ふたくち文化祭／第14回二口地区敬老会

令和元年 11月 10日（日）

ふたくちコミュニティセンター

賀水市 ふたくちコミュニティセンター

オープニングセレモニー テープカット



芸能発表



会場は地区の皆さんで溢れんばかりの大賑わいでした。
敬老会では154名の参加があり、久しぶりに会えた仲間の皆さんと会話が弾んでいました。



視察研修 「南砺市防災センター」の見学

近年、日本各地で起きている自然災害について、南砺市の取り組みを学んで来ました。

南砺市では、実際に平成20年に起きた豪雨災害や平成29年に土砂災害に遭われたことについて、写真を交えて説明され、身に詰まるものがありました。「自然災害は人間の力で防ぐことは出来ない。普段から災害に備えることが大切。」

令和元年11月16日（土） 22名参加

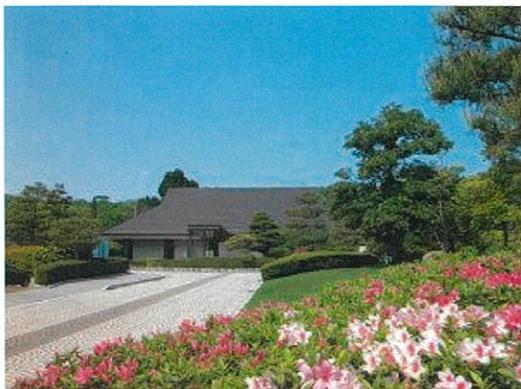


作品展示コーナー

第2回文風学級「移動学習」



大伴家持が来た越の国
高岡市万葉歴史館
TAKAOKA MANYO HISTORICAL MUSEUM



今回の文風学級は、令和元年11月21日(木)に高岡市伏木にある「万葉歴史館」と「勝興寺」の2箇所を訪ねてみました。〈42名参加〉

万葉歴史館は、『万葉集』を中心テーマに据えた初めての研究施設として、平成2年10月に誕生しました。また、近くにある重要文化財の勝興寺も拝観し、現在に至るまでの歴史話を聴くなど、改めてその偉大さを感じてきました。



「クリスマス親子の集い」では、二口地区児童クラブの役員が主体となり、画用紙で立体クリスマスツリーを作りました。また「みんなの本だな」も同時開催され「賢者の贈り物」のお話を聞きました。

クリスマスゲームでは、4チームに分かれて行いました。おたまでサンタの顔のピンポン玉を運ぶリレーや、玉入れをして遊びました。会場は歓声が沸き上がりおお盛りでした。

毎年、師走を迎えると「お正月用寄せ植え講習会」を開いています。

今年は新元号の「令和」となり初めて迎えるお正月でしたので、寄せ植えも令和を象徴した花梅を中心に松、南天など縁起の良い組み合わせをしていただきました。

参加された皆さんは「令和2年が健康で実りある年になるように」と、丹精を込めて作りました。

12月14日(土)

